

**塩之沢9地区**  
がけ崩れ対策事業

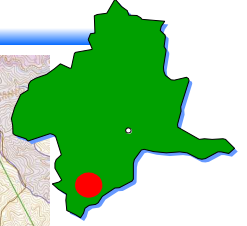
**政策1 災害レジリエンスNo.1の実現**  
施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

**事業概要**

- 所在地：上野村大字榎原
- 地区名：塩ノ沢9地区
- 事業内容：崩壊土砂防護柵
- 全体事業費：約2億円
- 事業期間：令和3年度～令和6年度（4年間）
- 保全対象：避難所 1箇所

崩壊土砂防護柵とは、  
斜面から崩れ落ちる土砂を、鋼杭とフェンスで受け止め、  
被害を防止するものです。

**事業位置**



**どのような目的を達成するための事業か**

- ・土砂災害リスクを軽減するため

**防護柵を  
つくります**



・人家や避難所を守るために、早急に対策をしてほしい。（近隣住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される避難所	0箇所	1箇所

**実施前**

- ◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

**実施後**

- ◆防護柵をつくることにより落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後の状況（イメージ）

**事業の進捗状況（R3年3月現在）**

**地質調査実施状況**

事業予定地の測量、地質調査、詳細設計業務を実施しています。



**今、何をしているか**

令和4年度は、対策工事を実施します。



R4実施箇所

**事業のすすみ具合**

事業開始 ● ..... ● 事業完了